

9 月23日から8日間
ジローン・カレッジ・
プレパトリー・ス
クールの生徒・教員22人が、
中学生国際交流事業の交流団
としてオーストラリアから来
日しました。交流団は、市内
3中学校の生徒や教員宅に
ホームステイをし、体育大会
や生徒会との交流会に参加し
たり、幼稚園を訪問したりし
ました。また、弥生学習館で
勾玉作りを体験したり、奈良
や大阪の歴史を学びに出かけ
たりもしました。交流団にとつ
ては、盛りだくさんな日程で
したが、充実した日々であり、
本市の子どもたちにとっても
国際理解につながる貴重な時
間になったと思っています。
さて、ホストファミリーの
皆さんは、引き受けるときか
ら期待とともに不安もあった

と思います。その最大の要因
は、言葉の壁をはじめとして
文化の違いと赤道をはさんで
の距離です。事前にメールで
やりとりができた家族もあっ
たようですが、十分な情報が
得られたわけではありません。
それも英文でとなると…。食
事のことから、さまざまなこ
とに気づかひをしていただき
ました。しかし、10月1日、
関空ではいつまでも別れを惜
しむ両国の人たちの輪があり
ました。それは、8日間、何
とか相手の気持ちを理解しよ
うとコミュニケーションをと
ってきた人たちの輪でした。
きつと、多くのホストファミ
リーの人たちは、英単語を並
べ、体を使って意味や気持ち
を伝えた場面もあったことで
しょう。一方、交流団の人た
ちも覚えたばかりの日本語で

こたえ、おはしを使いと、互
いの言語や文化を尊重した結
果だと思いました。相手を理
解しようとする心と思ひやり
の心があふれた人の輪でした。
もちろん子どもたちは、すつ
かり友だち同士です。そこに
は、言葉や文化の違いをこえ
た絆がありました。
今回の交流団が滞在する間、
台風が来たり、病気になる子
もいました。しかし、その都度、
関わってくださった人たちの
誠意あふれる対応は、言葉や
文化の違いをこえて、十分に
伝わったと確信しています。
今回の交流を通じ、人と接
するとき、言葉で不自由なく
コミュニケーションがとれる
ありがたさを痛感しましたが、
まずは相手の気持ちや立場を
思いやるのが何より大切に
あることを再認識しました。



言葉の壁をこえて

考えよう・人権

人間が人間らしく生きるために、すべての人が等しく持っている権利、「人権」について考えるコラムです。

業種別の課税対象償却資産の例示

各業種共通	駐車場設備、受変電設備、舗装路面、庭園、門、塀、外溝、外灯、ネオンサイン、広告塔、中央監視制御装置、看板、簡易間仕切、応接セット、ロッカー、キャビネット、エアコン、パソコン、コピー機、レジスター、金庫など
小売店	商品陳列ケース、陳列棚、陳列台、自動販売機、冷蔵庫、冷凍庫、看板、日よけ、レジスターなど
飲食店	接客用家具・備品、自動販売機、厨房設備、カラオケセット、テレビ、放送設備、冷蔵庫、冷凍庫、看板、日よけ、レジスター、エアコン、室内装飾品など
理容・美容業	パーマ器、消毒殺菌器、サインポール、理・美容椅子、洗面設備、タオル蒸器、テレビなど
クリーニング業	洗濯機、脱水機、乾燥機、プレス機、ビニール包装設備、看板、給排水設備など
製パン・製菓業	窯、オーブン、スライサー、あん練機、ミキサー、厨房設備、ビニール包装機など
医院・歯科医院	各種医療機器（ベッド、手術台、X線装置、分娩台、心電計、電気血圧計、保育器、脳波測定器、CT装置、MRI装置、各種検査機器）、各種事務機器、看板、待合室用いすなど
駐車場事業	舗装路面、柵、照明などの電気設備、駐車装置（機械設備、ターンテーブル）、駐車場料金精算機など
工場	受変電設備、旋盤、ボール盤、プレス機、看板、金型、洗浄給水設備、構内舗装、溶接機、貯水設備、福利厚生設備など
バー・喫茶・軽食	ステレオ、ガスレンジ、自動食器洗浄器、製氷器、エレクトーンなどの楽器、ミラーボール、放送設備など
パチンコ店・ゲームセンター	パチンコ台、パチスロ台、ゲームマシン、両替機、玉貸機、カード発行機、島台、店内放送設備、防犯監視設備、事務機器、内外装など
印刷業	各種印刷機、活字盤鋳造機、裁断機など
建設業	ブロックゲージ、ポンプ、ポータブル発電機、ブルドーザー、パワーショベル、コンクリートカッター、ミキサーなど
自動車整備業・ガソリン販売業	プレス、スチームクリーナー、オートリフト、テスター、オイルチェンジャー、充電器、洗車機、コンプレッサー、卓上ボール盤、ジャッキ、溶接機、地下槽、ガソリン計量器、地下タンク、照明設備、自動販売機、独立キャノピーなど
木工業	帯鋸、糸鋸、丸鋸機、木工スライス盤、カンナ機、研磨盤など
鉄工業	旋盤、ボール盤、スライス盤、研削盤、鋸盤、プレス機、剪断機、溶接機、グラインダーなど
ホテル・旅館	ルームインジケータ設備、調光設備、放送設備、洗濯設備、厨房設備、カラオケセット、カーテン、テレビ、ベッド、応接セット、冷蔵庫、看板、ボイラーなど
食肉販売業	冷凍・冷蔵設備、冷凍・冷蔵ケース、肉切機、ミンチ機など
テニスクラブ	テニスコート、フェンス、オートテニス設備、ガット張機、人工芝、照明設備など
ゴルフ練習場	フェンス、ネット設備、照明設備、芝刈機、ボール洗浄機、ボール自動貸出機、集玉設備など
カラオケボックス	カラオケセット、接客用家具、照明設備など

償却資産の申告

1/31 までにお願ひします！

事業者の皆さんへ
法律により、所有している事業用資産の状況を
その所在する市町村に申告する必要があります。

市内で工場や商店などを経営し、その事業のために構築物、機械・装置、工具・器具・備品などの事業用資産（償却資産）を所有している事業者は、毎年1月1日現在の資産状況について、市に申告しなければなりません。
来年の申告期限は、平成25年1月31日（木）です。
申告の対象となる資産は、土地および家屋以外の事業用の有形減価償却資産ですが、具体的

には左表のようなものです。ただし、いわゆる少額償却資産や一括償却資産、自動車税や軽自動車税の対象となる車両は含まれません。
申告用紙は、申告が必要と思われる事業者者に12月末にお送りしますが、新規に事業所を開設したり、新たに資産を取得したりして申告の必要が生じたにもかかわらず、お手元に申告用紙が届かないときは、税務課へご連絡ください。

なお、固定資産税の課税に必要な所得税または法人税に関する書類の閲覧などが法定化されたことに伴い、本市においても順次確認・調査を行っていますので、申告書作成の際は十分ご留意ください。
※本市では、e-LTAX（エルタックス）（社）地方税電子化協議会が運営するポータルシステム）を利用し、償却資産の電子申告ができます。インターネットを通じて利用できます

お知らせください！ 土地・建物の用途変更

一戸建住宅や共同住宅など、住宅用の敷地として使用されている土地については、固定資産税・都市計画税を軽減する特例措置が適用されます。

これまで敷地の中に事務所や店舗などがあったり、貸し駐車場として使用していた土地を、平成25年1月1日までに建物の用途の変更などにより、住宅用の敷地として使用する場合には、平成25年度から税額が低くなる場合がありますので、12月28日（金）までに税務課固定資産税係までお知らせください。

また、建物の取り壊しなどによっても、土地の税額が変わる場合がありますのでご連絡ください。



が、利用の際は必要な準備や手続きがありますので、e-LTAXホームページ（<http://www.eltax.jp>）を「ご確認ください」。
問合 税務課固定資産税係（市役所1階7番窓口）

健康アップ大作戦！

冬に危ない「脳卒中」！

毎日寒いですね。冬は寒さで血管が縮まるため、脳卒中が起きやすい季節です。日本人の死因の第3位は脳卒中ですが、生活習慣に注意をすればかなり予防できることをご存じですか？ 今月のテーマは「脳卒中」です。

■脳卒中について

脳卒中は、脳の血管が詰まったり破れたりして脳細胞が死滅してしまう状態のことで、体の機能が大きく損なわれたり命を落とすことも多い病気です。死滅した脳細胞は基本的に回復することがないため、一命を取り留めても大きな障がいが残る、本人だけでなく家族の負担も大きいことから予防することがとても重要になります。

■脳卒中の発症を高める要因は？

血管に大きな負担がかかる高血圧はもちろん、厚生労働省によれば、国内の脳卒中患者（約137万人）のうち、約6割は血管が詰まる脳梗塞によるものです。これは食

事の洋風化が進んで糖尿病や脂質異常症が増えたことで、血栓ができやすい状態の人が多くなったと考えられます。また、不整脈が原因で脳卒中を起こすこともあります。このように脳卒中は、主に生活習慣病と呼ばれる病気によって血管が傷み、動脈硬化を進めてしまうことで発症の危険が大きく高まることばかりです。

■予防するには…

食事や運動を基本に生活習慣を見直し、肥満や糖尿病、高血圧、脂質異常症といった脳卒中の危険因子となる生活習慣病を改善することが一番有効です。また、たばこは血液を固まりやすくし、ニコチンによって動脈硬化も進むことから喫煙習慣の見直しも効果的でしょう。生活習慣病の「芽」が出てきていないかどうかをチェックするためにも、年に1回は特定健診を受診し、健康管理に役立てましょう。



地域に根ざした病院に

おづ病院ふれあいまつり開催
11月10日、市立病院で「おづ病院ふれあいまつり」が開催されました。
開会式に続き、屋外では条南幼稚園の園児たちのお

遊戯、フランクフルトなどの模擬店、院内1階では健康相談などが実施され、毎年恒例のイベントはたくさんの方ににぎわいました。



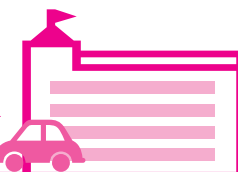
創ることって楽しいね！

楠幼稚園では、情操教育の一環として、西日本花き㈱の協力を得て花育を実施しています。花育とは、花を教材に生命や個性について、子どもたちに考えてもらう活動です。

10月25日には、花の会を開催し、お家の人に感謝の気持ちをこめて花を生け、「ありがとう」のメッセージもつけてプレゼントしました。「わー！きれい」「ありがとう」と、お家の人も喜んでくれました。

まちの話題

Izumiotso Town Topics



泉大津で起こったさまざまなできごとやイベントを、写真とともにお届けします。

say cheese!!



真剣に取り組んでいました

総合防災訓練を実施
市では、今後発生が予想されている大規模災害に備え、災害対策への意識や地域の防災力を高めてもらうと、10月21日に防災訓練を行いました。



会場となった条南小学校では、約800人の関係者・市民が参加し、実働型訓練・体験型訓練などに真剣に取り組んでいました。



老若男女が集まり大盛況！

「ふれあい健康まつり」開催
市民会館で「ふれあい健康まつり」を、11月4日に開催しました。
当日は、保育所の演舞、健康ブースの設置や模擬店など盛りだくさんの内容で、老若男女が集まりにぎや



かなイベントとなりました。

また、春日町墓地の壁に「泉大津の自然」をテーマにした絵を描く「絵のあるまちづくり」も同時に行われ、壁面が鮮やかな絵で飾られていました。



人気アイドルも出演!!

11月3日、泉大津フェニックスで「泉大津羊のゆめフェスタ」が開催されました。

市民グループ・地元中学生のステージや人気のアイドル、よしもとの芸人なども出演し、会場は子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。



はりきってポーズを決めました

10月20日、日本最大のゆるキャライベント「ゆるキャラまつりin彦根」に、おづみんが参加しました。

イベントは、滋賀県彦根市で盛大に開催され、このイベントに参加することが今年のも目標でもあったおづみんは、泉大津市を全国にPRするためはりきってポーズを決めていました。



毛布のまちが大にぎわい!!

11月3日・4日、泉大津駅東側ロータリー付近で「毛布謝恩セール」が開催されました。毎年恒例のセールは買い物客たちでにぎわいました。

また、4日にはテクスピア大阪で「ニット謝恩セール」も開催され、会場は掘り出しものを探す買い物客であふれていました。



さつまいもを収穫しました

資源循環型システムモデル事業として、戎・穴師・上條・条南幼稚園の保護者の協力により、家庭の生ごみ処理機で作られた処理チップを、本市と友好都市である和歌山県日高川町の協力農家にて、有機質肥料として農作物の栽培に使用しています。

10月27日には、事業の一環として、協力農家の畑で作られたさつまいもの収穫体験に行ってきました。

なお、本事業は地域環境基金（指定ごみ袋の収益）を活用しています。



地域安全大会



街頭啓発活動



ひったくり防止カバー

地域から防犯を!

10月11日～20日の10日間、全国地域安全運動が実施されました。実施期間中の10月11日、泉大津駅にて、泉大津警察署、防犯協議会、防犯委員会、市が参加し、防犯意識向上を呼びかける「ひったくり撲滅街頭キャンペーン」を実施しました。

また、10月13日には「泉大津・忠岡地域安全大会」が市民会館にて開催され、泉大津警察署や防犯協議会を中心に関係機関が集まり、「みんなで力を合わせて安全・安心まちづくり」をスローガンに防犯強化に向けて一致団結しました。

さらに、10月19日には市役所玄関前で、防犯委員会の女性防犯委員が中心となり、ひったくり防止カバーを無料で取り付ける「ひったくり防止カバー取り付けキャンペーン」を実施し、訪れた市民にひったくりの防止を啓発しました。



特産品を持つ市町村が全国から集結

「生産量日本一」や「発祥地」の特産品を持つ市町村が全国から集結し、自慢の特産品の展示・販売と自治体のPRを行う「ナンバーワンフェスタ」が10月28日に、関西国際空港内の南広場で今年も盛大に開催されました。



商店街が歩行者天国に

11月11日、北助松商店街周辺で泉大津市商店連合会主催で商連わいわいフェスタが開催されました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、商店街を歩行者天国とした会場では模擬店などの出店やさまざまなイベントが行われ多くの人が訪れにぎわっていました。



駅前に5mのおづみんが出現

10月30日、市民団体「いずみおつ元気会」が、羊をきっかけに市を活気づけようと、南海本線泉大津駅東側ロータリーに、大阪芸術大学の製作協力のもと、高さ5mに巨大化させた本市のマスコットキャラクター「おづみん」のモニュメントを設置して、除幕式を行いました。

巨大おづみんは、12月25日まで設置され、午後5時から12時まではイルミネーションが点灯され泉大津の夜を彩っています。



旬の味覚で復興支援!

10月14日、泉大津さんま祭り実行委員会の主催により、旬のさんま1,000尾を地域の皆さんに無料でふるまい、岩手県大船渡市のさんまのPRと今後の継続した復興支援の一つとして「泉大津さんま祭り」を開催しました。

会場となった泉大津中央商店街では、さんまの焼けるいい香りが充満し、訪れた人たちの食欲を刺激していました。



秋空の下、ナイスショット!

10月27日、本年で6回目を迎えた泉大津市自治会連合会主催「ふれあいパークゴルフ大会」が開催されました。

大会には市内の43自治会から約250人が参加し、参加者は18ホール全長1,000mのコースを回りながら親睦を深めました。11月8日には市役所にて表彰式が行われ、成績優秀者などが表彰されました。